

2020年10月26日

第1.0版

当院および下記参加施設で脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、急性冠症候群、急性大動脈解離、急性心不全の入院治療を受けられた患者さん・ご家族のかたへ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2020年4月～2020年9月の間に、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、急性冠症候群、急性大動脈解離、急性心不全の診断で入院し、治療を受けた方

【研究課題名】循環器病の縦断的な診療情報の収集、活用方法の検討のための研究

【研究代表者】国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター センター長
宮本 恵宏

【研究の目的】主要脳卒中・循環器病において診療にフィードバック可能な診療情報の収集を縦断的かつ有効に行う方策を明らかにするため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、心電図、CT・MRI画像、エコー検査
血球検査、肝機能検査、腎機能検査、糖脂質検査、治療内容、退院日

【共同研究機関からの情報の提供】

上記の診療情報を、研究代表施設へ提供を行います。患者さんの情報は匿名化され、対応表については当院の責任者が保管、管理します。なお、以下の研究機関と共同で研究を行います。

1. 東北大学附属病院 循環器内科 安田 聡
2. 京都大学附属病院 脳神経外科 宮本 亨

3. 小倉記念病院、脳神経外科 永田 泉
4. 横浜市立大学附属市民総合医療センター 循環器内科 木村一雄
5. 済生会熊本病院 循環器内科 中尾浩一

【研究期間】2020年11月24日より2021年9月30日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター

担当 南本 祐吾

電話 045-251-5656(代表)